

輸出等相談内容報告書

報告年月日      年    月    日  
報告者(氏名又は名称)  
(住所)商品開発会社様名  
担当者(所属部署名)  
(氏名)  
(電話番号) (    )    内線

「GFI電子割符(秘密分散技術)の輸出に係る手続等について」同技術ライセンス契約書の趣旨に則り、次のとおり報告いたします。

1 商品名又は技術名、メーカー名若しくは供給者名又は提供者名	
商品名 御社対象商品名	補足情報
技術名 電子割符(秘密分散技術)	補足情報
メーカー又は供給者名 商品開発会社様名	提供者名 国内ライセンス先様名(本件商流仲介者等)
2 貨物の輸送ルート(経由地(積替地又は寄港地)をすべて記載。) (積出港)                      (経由地)                      (最終仕向地及び通関地)	
3 輸入者又は取引の相手方の名称、所在地及び概略(事業内容、従業員数等。以下同じ。) ご相談のあった御社顧客名等をご記載ください。  買主 (名 称) (所在地) (概 略)	
4 需要者又は技術を利用する者の名称、所在地及び概略並びに1で記載した貨物の設置 (使用)又は技術や役務を提供する予定工場等の名称及び所在地  (名 称)ご相談のあった御社顧客様の輸出先(仕向け先)をご記載ください。 (所在地) (概 略) (設置場所)	
5 需要又は技術の利用の概要(1で記載した貨物又は提供する技術の使用目的及び使用方 法等) ご相談のあった御社顧客様の利用法をご記載ください。	
6 報告理由 輸出及び持ち出しに相当する事案と判断したため。(例)	
7 管理義務と損害賠償 弊社顧客や本相談の最終需要者が、不正なライセンス供与や著作権法上の違反をし たり、健全な利用モデルによる市場普及の趣旨に反し、GFIを含め損害を発生させた場合、報 告者はその管理責任を全うできなかったものとして、その損害を賠償します。 (商品開発会社様は、お客様への使用許諾契約の中で想定される許諾範囲を超える不正使 用等への賠償項目を必ず記載してください)	

## 8 報告案件取引概要(スキーム)図、補足情報等

関係者名称等も記載し、取引関係等が把握できるようご記載ください。

補足情報は、把握している相談内容で記載できていない内容をご記載ください。

注:適宜行数を増やす等をしてご利用ください。